

2009年九州・山口介助犬普及キャンペーンin宮崎県アンケート

主催：NPO法人 九州補助犬協会
 開催日：2010/02/16
 アンケート総計：78

1.啓発活動ではじめて知ったこと

・補助犬という言葉の意味	17
・介助犬の役割	19
・介助犬が無償貸与されている	48
・九州に介助犬育成施設がある	41
・介助犬にできる介助動作	24
・介助犬は自立と社会参加に役立つ	52
・その他	
①盲導犬と比べて数が少ない	1
②九州に一頭しかいない	2
③オーダーメイドで介助動作を訓練すること	1
④認定機関があること	2
⑤認定試験があること	2
⑥指示を英語で伝えること	1
⑦スタンダードプードルも介助犬になれること	2
⑧介助犬育成費用が300万円かかること	2
⑨聴導犬はどんな犬でもなれること	1
⑩介助犬に向く性格の犬から生まれた犬を介助犬にすること	1

2.介助犬について知ることができたか

はい	78
いいえ	0

3.啓発活動を希望するか

はい	78
いいえ	0

《備考》

- ①このキャンペーンは、独立行政法人医療福祉機構の助成金により実施しました。
- ②NPO法人 九州補助犬協会に許可なくこのデータを転用しないこと。